

# ベンリーHL改

速硬性レベリング材  
(150分歩行可能タイプ) ※20℃の場合

荷 姿



25kg紙袋

練り上がり量

13ℓ

施工厚さ

5~50mm

標準施工面積

1.3m<sup>2</sup>/袋(10mm)  
0.65m<sup>2</sup>/袋(20mm)

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0704003
放散等級 区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	<a href="http://www.nsk-web.org/">http://www.nsk-web.org/</a>

水濡れ厳禁 無石綿 業務用

特 長

1.レベリング性がありますので、設備の下部など、手が入らないところも簡単に施工できます。

2.コテで擦りあげれば傾斜も付けられます。  
(流し込んで40~60分後20℃現場の場合)

製品仕様

適用下地	コンクリート、PCパネル
適用部位	内外装床面
適用化粧材	セラミックタイル、長尺シート、Pタイル、カーペット、フローリング

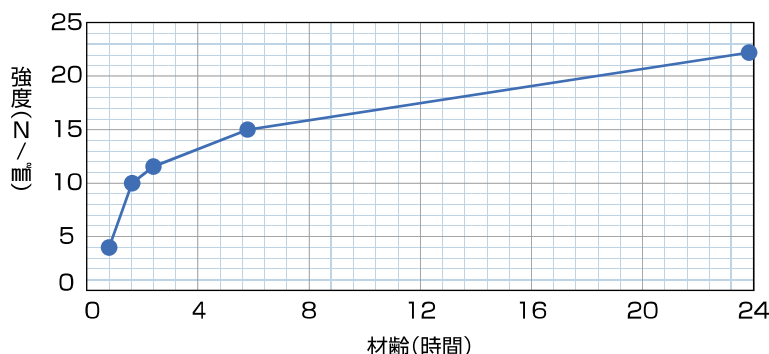
上表以外の適用につきましては、お問い合わせ下さい。

試験表

下記の試験結果は、試験方法によって定められた条件によって得られたデータであり、実際の現場での性能を保証しているものではありません。

試験項目	試験値	試験方法
フロー値(cm)	21	JASS 15 M-103
圧縮強度 (N/mm <sup>2</sup> )	材齢24時間	22.2
	材齢3日	37.4
	材齢7日	57.3
	材齢28日	78.8
長さ変化率(%)	-0.08	JIS A 6916

材齢24時間までの強度発現



ベンリーHL改の可使時間は練り始めから20分となっています。  
1回の施工は20分で完了するように工程を調節して下さい。



## 施工方法

### 1. 下地処理

- ①コンクリート表面にレイトランス、汚れ、油分等があれば全て取り除き、水洗い・清掃等を行って下さい。
- ②ベンリーHL改の接地面には水打ちを行い湿潤状態とし、余分な水分は除去して下さい。※下地コンクリート等の乾燥が著しい場合や、打設前の水湿しが難しい場合等は、吸水調整材(ユニレックス3を5倍希釈)の塗布を推奨します。

### 2. ベンリーHL改の混練

混練に際しては、水道水4.2~4.3ℓにつきベンリーHL改(1袋:25kg)を徐々に加えながら、高速用ハンドミキサー等を使用してよく混練して下さい。(2~3分)  
**速硬性のため、練ってから20分以内に打設して下さい。**



### 3. 打設(流し込み)・仕上げ

打設(流し込み)

速硬性のため、1度に施工できる面積は1坪(3.3㎡)以内です。

- ①ベンリーHL改は、30cm位ずつ移動させて打設を行って下さい。
- ②所定の高さまでレベルを確認しながら打設を行って下さい。
- ③打設厚さが薄い場合は流れが悪くなるため、コテで均しながら打設を行って下さい。

仕上げ

粗面仕上げの場合、硬化前にほうき引き等を行って下さい。

### 4. 養生

施工後に降雨雪のおそれがある場合、又は、通風・日照の激しい時にはシート養生等の保護養生を行って下さい。

ベンリーHL改の硬化反応時は、打設後2時間程度の間で35~40℃程度に水和発熱しますので養生中は上に物を置かないようにして下さい。  
夏場施工等、乾燥が著しい場合は散水を行って下さい。

## 注意事項

※本製品の仕様は予告なく変更する場合がありますので予めご了承下さい。

1. 施工前に補修面を十分に水洗・清掃して下さい。
2. 気温が5℃以下及び5℃以下になると予想される場合は、施工は行わないで下さい。
3. 直射日光・風雨時にはシート掛け等、十分な養生を行って下さい。
4. ベンリーHL改の保管は、湿気・通風を避ける場所にして下さい。
5. 固まったものの使用は避けて下さい。
6. ベンリーHL改には練水の他、弊社が特に指定するもの以外は混入しないで下さい。
7. ベンリーHL改硬化前の雨水等による濡れは、白華の原因となりますので注意して下さい。
8. ベンリーHL改の品質保持期間は製造後3ヶ月です。

※ ベンリーHL改を安全に正しくお使い頂く為、施工前には必ず袋の仕様・注意事項をよくお読み下さい ※



ISO 14001取得企業

施工要領・SDS等は別途ご請求下さい

20200715\_20

プレミックスモルタルの総合開発メーカー  
**二瀬窯業株式会社**  
<http://www.futaseyogyo.co.jp/>

本社・工場 福岡県飯塚市横田669  
〒820-0044 tel(0948)22-0447 fax(0948)29-0289

関東工場 千葉県木更津市新港15-8  
〒292-0836 tel(0438)30-7372 fax(0438)30-7472

本社営業グループ (建築・土木・仕上材) 福岡県飯塚市横田669  
〒820-0044 tel(0948)22-0447 fax(0948)29-0289

名古屋営業所 愛知県清須市西枇杷島町弁天45 ヤマモリビル 1F  
〒452-0006 tel(052)509-2485 fax(052)509-2486

東京営業所 東京都港区芝2-27-8 マスマンビル 2F  
〒105-0014 tel(03)6453-6685 fax(03)6453-6686

大阪営業所 大阪府大阪市港区区南元町2-8-18 ワールドビル 2F  
〒552-0002 tel(06)6583-3310 fax(06)6583-3325